

成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度 令和元 年度

市町村名	鴻巣市			
提案事業名	シティプロモーション動画制作コンテスト事業			
事業期間	令和元 年度	～	令和2 年度	
事業の必要性、目的	市民の市への愛着度及び市の認知度の課題のある当市において、令和元年が市制施行65周年、令和2年が合併15周年という記念すべき節目の2か年において、市の魅力を伝える30秒動画の作品提案を求めた「動画制作コンテスト」を開催する。募集期間中は制作補助の出前講座等を行い、機運を高める工夫を施すことで、市民参加を促し「市民への愛着醸成」と「市の認知度向上」を図る。			
成果指標	(成果を検証する指標) 市民の市の推奨度			
	(成果検証の具体的な方法) 各年4～5月実施「鴻巣市まちづくり市民アンケート」における鴻巣市の良さや魅力等について話したり勧めたりしたことがある市民の割合			
	(上記の指標を設定した理由) 市民の推奨意欲の向上が、愛着・誇りの醸成と市民が主体者となった認知度向上を測る成果指標として適切であると考えられるため			
	(成果の目標値)			
	現状値 (H31年1月現在)	32.6% (H30市民アンケート)	目標値 (R3年10月時点)	40.0% (R3市民アンケート)
	(施設建設等の場合)			
年間利用者数(目標)(人)	稼働率(目標)(%)			
住民への公表方法及び特記事項	市のホームページにより公開			

【成果指標と構成事業の関連性】

令和2年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
① 動画制作コンテスト【令和2年度分】開催事業	ソフト 2か年によるコンテスト開催事業の2年目としての「投稿動画の周知・コンテストの実施」に向けた①30秒動画の募集②応募作品の周知・広報③投票・審査④コンテスト・表彰⑤応募作品の活用を行う。	2,600
②	ハードソフト間接補	
③	ハードソフト間接補	
④	ハードソフト間接補	
⑤	ハードソフト間接補	
⑥	ハードソフト間接補	
合計		2,600

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	単なる募集ではなく、出前講座による出張作成支援・代行等を行うことにより、企画を形にする楽しさを伝える活動により、目標の達成を図る。 合併15周年の企画として周知を図ることにより、相乗的な波及効果が期待される。
成果指標の達成見込み	参加者の増加が発信者の増加となり、結果として反響を得られやすい仕掛けになっていることから達成が見込めると想定。